

# GINGA 通信



第42号【年2回発行】

- **ぎんが工房** 障害福祉サービス（就労継続B型・生活介護・日中一時）
- **きららベーカリー** 障害福祉サービス（就労継続支援B型）
- **コスモス** 障害者支援施設（施設入所支援・生活介護・短期入所・日中一時）
- **コスモス通所** 障害福祉サービス（生活介護）
- **びゅー** 居宅介護・行動援護・移動支援・日中一時支援 等
- **きらり** 放課後等デイサービス
- **相談室りゅうおう** 障害児者相談支援・自立生活援助・地域移行支援等
- **雀のお宿Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ** 共同生活援助
- **雀のお宿** 認知症高齢者グループホーム
- **おひさま** 障害福祉サービス（生活介護）
- **らしりば** 障害福祉サービス（就労継続支援A型）
- **ミラテラス** 共同生活援助

社会福祉法人 **ぎんが福祉会**  
〒400-0118 山梨県甲斐市竜王 267-3  
TEL 055-278-2266 FAX 055-278-2267

## ごあいさつ

春風に乗せて皆様に嬉しいお知らせをお伝え致します。

4月より昭和町に通所施設「みなぼし」を開所いたします。通所施設「おひさま」とも近く、甲府盆地の仲間の皆さんのお役に立ちたいと思います。

福祉法人を設立し28年経過し、利用者の皆さんが主人公になれる施設づくりを目指し職員一丸となり頑張ってきました。どの施設も生き生きと笑い声にあふれ共感の輪に満ちています。

現在7施設13事業を展開し、お陰様で山梨県の障害者運動に於いて一定の役割を果たせ信頼を頂けるようになりました。再来年は法人設立30年のけじめの年になりますが、これまでの成果を大切に、今後も責任を全うしていけるよう皆様が協力し合い頑張っていきましょう。

年明け早々、能登大震災、パレスチナ・ウクライナ侵略戦争など予期せぬ災害と残酷な紛争に直面しました。報道は子供・女性・老人・障害者など社会的弱者の被害の大きさ悲惨さを伝えていきます。突然に普通の暮らしを無残に奪われた人々の悲しみと怒りは如何ばかりかと想像に絶します。憎しみの連鎖による紛争や、温暖化による自然破壊、格差や差別など世界は様々な困難に直面しています。

しかし、福祉の活動に様々な立場の人々が参加され、障害を持つ人々が普通の暮らしを築くため論議し理解し合う過程は、お互いが地域で共生して暮らす土台となります。私達の活動は人間の尊厳を守るかけがいのない取り組みであり、苦労も多々ありますが確信をもって皆で力を合わせ前進しましょう。

ぎんが福祉会 理事長 小松 攻





# ぎんが工房



GINGAKOBO

ぎんが工房が開所して今年の9月1日で28年を迎えます。この間多くの方の支えがあり、事業を進めてきました。また、建物の老朽化に伴い、この2~3年かけて居室の修繕をおこなってきましたので、リニューアルしたぎんが工房と、4月からの新規事業についてお伝えします。

まず、玄関はグリーンとグレーを基調とした壁紙に、階段から2階はスカイブルーと白をベースに、来客室は黄色で統一しました。また、2階でおこなっている受託クッキー作業室は食品を扱う為、白一色に統一し、R6年からは5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)にも強化して進めていきたいと思っています。4月からの新規事業は、企業から加工した食品を預かり、計量→袋入れ→シーラー梱包をおこないます(営業許可:食品の小分け業)。また、現在の食品作業にコンフィチュールも取り組みますので、「密封包装食品製造業」の営業許可が必要になり現在申請中です。そうすると、ぎんが工房が現在取得している「菓子製造業」含め、3つの営業許可を持つ事になります。令和6年3月から食品のLP ページ(ランディングページ)を作成しましたので、ホームページ上からご覧ください。ぎんが工房がこれまで取り組んで来た「思い」と、今取り組んでいる焼き菓子が載っています。



ロビー / 来客室 / 階段~2階 / 作業室



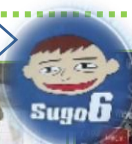
## きららベーカリー



昨年の10月、きららベーカリー20周年のお祝いをしました。日頃の感謝を込めて来店者にはお好きな焼き菓子(感謝のメッセージ付き)を選んで頂きプレゼントしています。この20年を振り返ると、平成15年にコスモスの敷地内に店舗を構えオープンをしたものの来店者は少なく、これではパンが売れ残ってしまう事から、急遽知り合いに電話を掛け外販させて頂く事になりました。ここでは外販でのお客様を開拓した7年間でした。現在の中下条に移転をしてからの13年は、近隣にパン屋が増え「パン屋の激戦地」になりました。とにかく他店と違うカラーを出し、自分達のパンを作る事を考えてきました。そんな事から最近ではテレビの取材依頼も入り、その様子を今回の通信でお伝えします。

昨年11月UTYスゴろくにおいて「フードロスの取り組みについて」の取材がありました。食品ロスをなくそう。残ったパンは出来るだけ廃棄せずに利用している事や、SDGsへの取り組みなどを紹介して頂きました(12/6 放映)。また、12月下旬にはスゴろくの「沿線ケンキマシマシ」収録の為に、ケンキさんが突撃インタビューに来ました。オープン前突然「あけましておめでとうございます」と言いながら入ってくる男性！私達は戸惑いましたが、テレビで観る人が現れました。ここでは「クロワッサン」や「ゴルゴンゾーラ」など焼きたてパンを食べながら、楽しいトークを重ねました。終了後には「ケンキマシマシール」を頂き、店舗入り口に貼ってあります。利用者は大喜びでした。

ケンキシール



@KIRARA.BAKE

インスタグラム QRコード



ミラテラスは昨年(2023年)の12月で開所から3年を迎えることができました。新年を迎えるとともに入所者が1名増え、その新たなメンバーでラザウォークへ買い物に行きました。スターバックスでフラッペとドーナツを堪能した利用者や、日用品やフルーツがたくさんあったデザートなどを購入しました。今回初めてラザウォークに行くという利用者もあり、前日から緊張されていた為事前に買い物リストを一緒に作成し、そのリストをもとに買い物をしました。ドキドキしながらも目的を果たし、達成感を得られているようでした。



ミラテラスの玄関を入ってすぐの壁には、利用者のご家族から毛糸で編んだモチーフを提供していただき、それをいくつも組み合わせ季節に合わせたウォールアートを作っています。クリスマスの時期には『クリスマスツリー』のように飾り付け、来訪された方に「素敵ですね」とお声掛けいただきました。春先にはピンクのモチーフを壁一面に飾り、『桜の木』を作る予定です。ご来訪の際にはぜひご覧になってください。



12月の終わりに毎年恒例行事となった「大掃除」を行いました。例年に比べ気温も暖かく、作業も順調に進み1年の汚れを落として新年を迎える準備ができました。大掃除のあとは、こちらも恒例行事となった「慰労会」が行われテーブルにはグラタンやチキン、餃子にピラフ、デザートのコーヒーゼリーやプチパンケーキなどのたくさんの料理が並びました。ミラテラスの利用者も参加しとても賑やかで、「何回目のおかわり?!」と驚かれるほどたくさん食べた利用者もあり終始笑いの絶えない時間となりました。



らしりばでは昨年末より、自社製品の制作に取り組んでいます。どのようなお菓子を作るか、利用者一人一人が考え何度も意見を出し合い、いくつか案が上がった中から実際に材料を揃え、かりんとうの試作品を作りました。中々思い通りのものが出来ず、材料の配分や調理方法、調理時間など何度も試行錯誤しています。始めは「全然美味しくならないね」と先が見えなかったものも、試作を重ねるうちに味や食感、見た目も少しずつ改善され「美味しい!」「こうしたらもっと美味しくなるかな?」といった声も聞こえ、ゼロからのものづくりにやりがいを感じながら挑戦しています。

## グループホーム雀のお宿（高齢者）

長引く感染対策の中、外出等を控える日々が続いています。目新しさはありませんが、穏やかな毎日を送って頂いています。新入居の方も迎え、創作活動やゲームにも取り組むことが増えました。また、洗濯干しや洗濯物畳みなど、出来る事を積極的に行って頂いています。昔取った杵柄でしょうか、手際の良い事といたら!!見習わなければなりません。暖かな日には日光浴。ベンチでのんびりと話しをしたり、富士山を眺めたり・・・。

ゆったりと過ごす時間はとても贅沢で、皆さんとても良い表情を見せてくれます。健康維持の為に、紫外線が強くなるまでの間は、日光浴や外気欲の時間を沢山つくるようにしたいです。午後のおやつも楽しみのひとつ！普段の食事がゆっくりな方でも、美味しいおやつにペースが上がるのは老若男女を問わないようです。

年末には制作した貼り絵をバックにクリスマス会&記念撮影！シチューと炊き込みご飯の特別なディナーと、ケーキを美味しく頂いたのは言うまでもありませんよね！



## グループホーム雀のお宿（障がい者）

新入居の利用者を迎え、長年使用し傷んだ居室をリフォームし、各々の過ごし方の為に最適な環境を整えることの多い一年でした。雀のお宿は皆さんの家。「行ってきます」と「ただいま」を大切に、皆さんりの毎日を元気に過ごしております。おやつを食べたり、ちょこっと買い物に出かけたり・・・日々の過ごし方は本当にそれぞれです。入居者が増えた中でも、ほんの少しの工夫と、お互いへの配慮の気持ちで、声をかけ合い乗り越えてきました。各々のできることを大切に炊飯や配膳、お風呂掃除と力を発揮しています。

長引く感染症対策でヒヤヒヤする局面も少なくなかったですが、今しばらく雀のお宿の利用者として、それぞれの存在を感じつつ、程よい距離感で生活していきます。



# おひさま

おひさまでは、毎年秋に旅行に行きます。行く場所は自治会で話し合っていて決めています。今年は、県外コースと県内コースに分かれて行きました。

県外コースの伊豆三津シーパラダイスでは、海に自ら入り込む感覚で色々な海の生き物に出会う事が出来ました。ショーでは、イルカの迫力あるジャンプに皆見入っていました。その後は、昼食を駿河湾 SA で好きなメニューを選び食べました。

県内コースでは、清里 ROCK で昼食を摂り、その後ハイジの村へ移動し、ドライフラワーでリースやポトルフラワー作りをしました。皆お気に入りのドライフラワーを選び作っていました。完成した作品を持ち帰り家族にプレゼントし喜ばれたとの声が聞かれました。旅行以外にも運動会、冬にはクリスマス会やプラネタリウム等を企画し、皆で楽しい時間を過ごしました。



# 相談室りゅうおう

先月、厚生労働省から令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の概要が示されました。

こういうタイミングでもあるので、今回は、改めて利用料の支払い方法、仕組みについて説明をしたいと思います。障がい福祉サービスを利用したときの費用は、9割を国・都道府県・市町村が分け合って負担して、1割を利用者が負担することが原則となっています。(利用者負担額は所得に応じて4区分に分かれています。)

障がい福祉サービスにおける介護給付費(利用料)の請求・支払いには、「法定代理受領方式」と「償還払い方式」の2つがあり、法的には償還払い方式を原則としています。

償還払い方式とは、下記イメージ図のとおり利用者がサービスにかかった費用の全額をいったんサービス事業所に支払い、その後、市町村から給付費を受け取る仕組みです。

しかし、償還払い方式だと利用者自ら市町村に請求(申請)しなければなりませんし、一時的な自費での立て替えも必要です。これでは利用者にとって大きな負担となってしまいます。

そこで、こうした負担を軽減する仕組みとして、利便性や事務処理の合理性の観点から、以下の図のとおりサービス事業所が利用者の代わりに市町村へ請求して支払いを受ける「法定代理受領方式」が認められているのです。

利用料に関して、気になる点・ご不明な点等ございましたら、事業所までお問合せ下さい。

## 償還払い方式



## 法定代理受領方式



# コスモス入所



コスモス入所では、天気の良いときに近くのドラゴンパークへ散歩に出かけたりしました。久々の散歩で皆さんもいい笑顔で気持ちよさそうな表情をして過ごされていました。施設内では、利用者が描いたハロウィンの塗り絵を職員と一緒に飾りつけをして楽しみました。

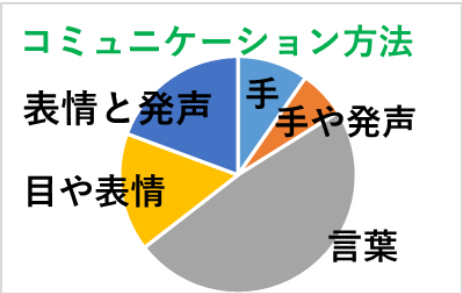
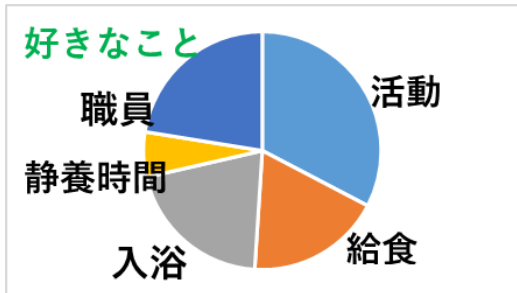
年末には、忘年会を開催し利用者も職員も楽しんでおり盛り上がりを見せていました。そのほかにも初日の出を見たり、節分の日には豆まきをしました。今年度はなかなか思うように活動ができずにいましたが、少しでも皆さんに楽しんでいただけるよう計画をしてきました。今後も少しずつですが、日中活動の幅を広げて、今よりも利用者の皆さんに楽しんでいただき笑顔がたくさん見られるように活動の幅を広げていきたいと思います。



# コスモス通所

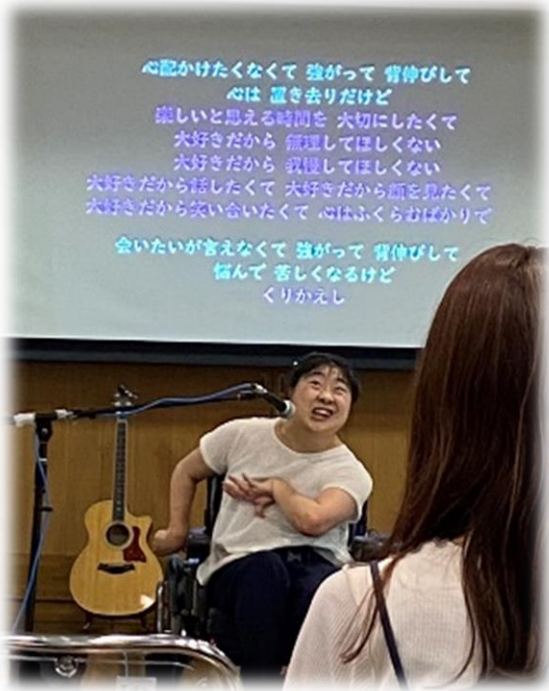


コミュニケーション方法はそれぞれの個性によって多様で、通所の皆さんのコミュニケーション方法も個性的です。言葉による方(上手く聞き取れず何回聞き直しても何回も答えてくださる方)、お話はしてくださるけどこちらの質問にはお返事をしてくださらない方、キラキラした目をキョロキョロと動かしてお返事してくださる方、笑顔だったり、笑い声だったり、手をあげたり、指でこちらの手のひらをこちょこちょと合図してくださる方、質問を始めると固まってしまったけど質問の内容を知ると安心して笑顔で返事をしてくださる方、何度声掛けしてもお返事をしてくださらない方もいましたが笑顔でした。通所の皆さんに同じ質問をしました。質問は、通所で好きなことは何ですか？5択(1活動2給食3お風呂4静養時間5職員)活動で人気だったのはみんなでわいわい楽しいゲームや音楽活動でした。職員が好きと答えたときは皆さん笑顔でキラキラと目を輝かしていて嬉しく思いました。35名全員に質問し無回答は4名でしたが、通所が好きなことは伝わります。みんな元気な通所でした。



# びゅー

びゅーでは、利用者の自宅に伺い生活のサポートも行っています。今回は、一人暮らしをしている清水仁美さんの様子をお伝えします。時間に余裕がある時にはお菓子作りをしたり、キーボードで作曲を行ったりしています。清水さんは音楽活動を盛んに行っており、自ら作詞・作曲をし高校時代の恩師の方々と共に年に数回ライブ活動を行っています。清水さんが作詞した歌は、大切な人を思う歌詞が多く、共感できて心に響きます。また、皆で歌って楽しめる曲が多いです。これからも、自立した生活を安心して継続できるようサポートしていきたいと思っています。



# きらり

きらりでは毎日いろんな活動をしています。季節の行事に沿った工作、ボーリングや的あてゲームなど競争する遊び、お昼ご飯やおやつを作って食べる調理活動、それぞれ自分の課題に取り組む個別活動の時間もあります。どんな活動もみんな集まれば楽しくて、毎日笑顔と笑い声でいっぱいです。

たくさんある活動の中からいくつか紹介します。

調理活動では自分たちで作ったものを食べるので、普段は苦手なお野菜もペロリと食べられることもあります。寒い季節にぴったりなほうとうは、たくさんの野菜と一緒に煮込んだからとっても美味しかったです。菱餅カラーで作ったひな祭りミルクプリンも初めての抹茶味で最初はびっくりしていましたが、でも慣れると美味しくておかわりがとまりませんでした。

ダイナミックな遊びも大好きで、新聞プールは大盛り上がりです。床一面が千切った新聞紙でいっぱいになります。頭からかぶったり、友達にもかけてあげたりと新聞プールならではのコミュニケーションも見られました。

後片付けが大変ですがとっても楽しいのでお勧めです！

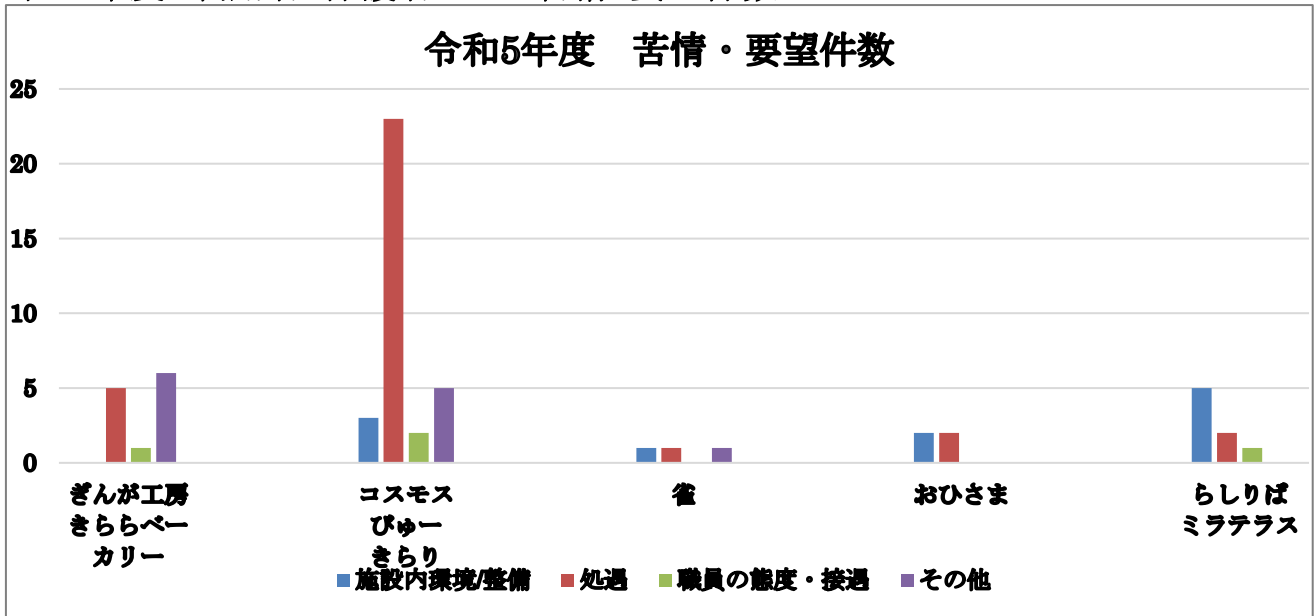


皆さまからのご寄付ありがとうございます。

下記の皆様からご芳志をいただき、有効に利用させていただきました。  
改めて感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。

- 雨宮 緑 ・ 大久保 昶 ・ 大塚 茂 ・ 岡部恒彦 ・ 片平政雄 ・ 加藤健二 ・ 加藤南海男 ・ 小太刀純子  
 五味幸子 ・ 清水 正 ・ 須田忠利 ・ 舘岡精之 ・ 畑日出夫 ・ 原田正彦 ・ 原山芳秀 ・ 福本康之  
 矢崎 崇 ・ アルコ(株)佐藤 昇 ・ (株)サンキムラヤ ・ (株)シャトレーゼホールディングス  
 フードバンク山梨 ・ ハヶ岳乳業(株) ・ やまなし大武川農場  
 岩島義男 ・ 岩島せつ子 ・ 大木久子 ・ 土屋初音 ・ 小松攻 ・ 小松トヨ子 (敬称略 五十音順)

☆ 令和5年度 利用者・保護者からの苦情・要望件数 ☆



| 一例として                 | 苦情・要望                                    | 施設対応・結果  |
|-----------------------|--|--|
| ぎんが工房<br>きらら<br>ペーカリー | 送迎時の車内において、通所バッグを直置きしないように配慮してほしい。       | 荷物は後方の空いている車いすの上に置くように提案し、配慮を怠らないよう職員に周知した。  |
| 雀                     | 居室が北側のため、陽当たりが悪く寒い。                      | 暖房の設定温度を高くして対応。就寝時にあんかを貸し出した。  |
| おひさま                  | 立位はとれますが不安定なので、トイレや入浴の介助の際は脱力などに注意してほしい。 | 入浴時の着脱や機械浴槽への移乗の際に立位をとってもらえることがある。以前、足底が濡れた状態で立位をとり滑ってしまったため、足底をしっかりと拭く、マット上で立位をとる等の対応を徹底している。 |
| コスモス<br>びゅー<br>きらり    | テレビを使用し映画鑑賞を行っていたが、視力が悪く見えづらいとの話があった。    | プロジェクターを使用し大判のスクリーンに映像を映すようにした。利用者からは見やすくなって良かったとの話があった。                                       |
| らしりば<br>ミラテラス         | インターホンを鳴らしたが、応答がなく困ってしまった。               | 接触が悪かったため、新しいものを設置し聞き取りやすい音色に変えた。  |

《編集後記》 昭和町に新しく開所した生活介護事業所「みなぼし」は、日当たりもよく活動室やトイレ・浴室には十分なスペースを確保し、生活しやすい動線になっています。新しい利用者の皆様を迎えるために準備を整えておりますので、見学等ご希望がありましたら遠慮なくお声かけください。職員一同お待ちしております。  
 通信発行にあたり、大勢の皆様にご協力を頂きありがとうございました。 《広報委員一同》